



壁掛けユニットSU-WL450/SU-WL500（別売） 取付方法

対応モデル

SU-WL450 : FW-43BZ35F/49BZ35F/55BZ35F/65BZ35F

SU-WL500 : FW-75BZ35F/85BZ35F

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

販売店様・特約店様へ

壁掛けユニットの取り付けには特別な技術が必要ですので、設置の際には取扱説明書をよくご覧のうえ、設置を行ってください。取り付け不備や、お取り扱い不備による事故、損傷については、当社では責任を負いません。

確実に取り付けを行うために、壁掛けユニットに付属の取扱説明書、モニターの組み立て／設置ガイド、そして本書の事項を守ってください。

SU-WL450取付方法

ご購入いただきありがとうございます。
ご理解をいたします。

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかが示されています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

販売店様・特約店様へ

壁掛けユニットの取り付けには特別な技術が必要ですので、設置の際には取扱説明書をよくご覧のうえ、設置を行ってください。取り付け不備や、お取り扱い不備による事故、損傷については、当社では責任を負いません。なお、この取扱説明書は、取り付け作業後にお客様に渡してください。

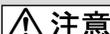
警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災・感電・転倒・落下などにより人身事故になることがあります。危険です。事故を防ぐために安全のための注意事項を必ずお守りください。

警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・転倒・落下などにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。

 **注意** この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止

対応モデル

対応モデルについては予告なく変更になる場合があります。
本製品が使用できるかどうかはモニター本体付属の取扱説明書、またはモニター本体付属の別紙をあわせてご覧ください。

お客様へ



警告



火災



感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電・落下**などにより**死亡や大けが**の原因となります。

取り付け工事は専門業者に依頼する

また取り付けのときは幼児を遠ざける

正しく取り付けないと、以下のよう
なことがおこります。取り付けは専門業者にご依頼ください。  禁止

- モニターが落ちると、打撲や骨折など大けがの原因となります。
- 強度の弱い壁や、平面ではなかったり垂直ではない壁に取り付けた場合、壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となります。壁は、少なくともモニターの質量の4倍に耐えられる強度が必要です(モニターの質量は、モニターに付属の取扱説明書をご覧ください)。
- 壁への取り付けがもろい場合、壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となります。

モニターの移動や取り外しは、専門の業者に依頼する

専門業者以外の方が移動や取り外しを行うと、モニターが落下したりして、けがや破損の原因となることがあります。また、移動や取り外しは、必ず2人以上で行ってください。

モニターを取り付けたあとはネジなどを外さない

モニターが落ちて、けがや破損の原因となります。

取り付け部品の変更は行わない

壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となることがあります。  禁止

対応モデル以外のものを掛けない

この壁掛けユニットは対応モデル専用です。対応モデル以外の物を掛けると、落下によるけがや破損の原因となります。

モニター以外の荷重を掛けない

落下によるけがや破損の原因となることがあります。



禁止

モニターに寄りかかったり、ぶら下がったりしない

モニターが外れ、下敷きになり大けがの原因となることがあります。



禁止

モニターをむやみに上下左右に揺らさない

落下によるけがや破損の原因となります。



禁止

注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

掃除やお手入れのときは、力をかけない

掃除やお手入れのときに、モニターの上面に手を置いたり、力をかけたりしないでください。モニターの落下によるけがや破損の原因となります。

使用上のご注意

- 壁掛けユニットにモニターを長期間取り付けてご使用されたときは、壁の材質によっては、モニターの放熱により、背面や上面にあたる壁面が変色したり、壁紙がはがれたりすることがあります。
- 壁掛けユニットをいったん取り付けると、外した場合に、壁にネジ穴の跡や壁掛けユニットの取り付け跡が残ります。
- 機械的振動の多い場所では使用しないでください。

壁掛けユニットを取り付ける

販売店様・特約店様用

警告

以下の説明は、サービス専用です。安全上のご注意をよくお読みのうえ、設置および保守・点検などを安全に行ってください。

モニターがはみ出すような取り付けはしない

壁掛けユニットを、柱などのモニターがはみ出してしまふような場所には取り付けしないでください。身体や物などがぶつかってけがや破損の原因となります。



禁止

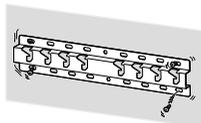


エアコンの上や下にはモニターを取り付けない

送風などで直接、風が当たり続けたり、水もれによってぬれたりすると、火災や感電、故障の原因となることがあります。

取り付け手順に従って、しっかり取り付ける

ネジがゆるんでいたり抜けていたりすると、壁掛けユニットが落下して、けがや破損の原因となります。壁の材質に合ったネジ(径8mm相当4本以上)で、しっかりと固定してください。



付属品のネジおよび取り付け金具は、取扱説明書の使用方法を守ってご使用ください。また、取扱説明書にない代替品を使用すると、落下によるけがや破損の原因となります。

組み立て手順に従って、正しく組み立てる

ネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。

ネジは指定された位置にしっかりと締め付ける

モニターが落下して、けがの原因となることがあります。

取り付け作業中にモニターに衝撃を与えない

モニターが落下したり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

垂直で平らな壁面にモニターを取り付ける

垂直ではなかったり、平らではない壁面に取り付けると、モニターが落下して、けがの原因となります。

取り付け作業が適切に完了したら、ケーブル類を固定する

ケーブル類を足に引っかけたりすると、けがをしたり、モニターを破損したりすることがあります。

電源コードおよび接続ケーブルをはさまないようにする

電源コードおよび接続ケーブルを壁面にはさんだり、無理に曲げたり、ねじったりすると、芯線が露出したり、ショート、断線して、火災や感電の原因となります。



禁止



壁掛けユニットを壁面に固定するネジは付属しません

壁の材質や構造に適したネジをご使用ください。

モニターを壁に設置する

取り付け手順はモニターによって異なります。モニターを壁に取り付けるには、壁掛けユニット(SU-WL450)をご使用ください。

ご注意

- 取り外したネジは、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。

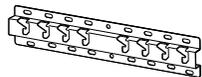
作業を始める前に準備する

- モニターに付属の取扱説明書、組み立て／設置ガイドを用意してください。
- ネジに合ったプラスドライバーを用意してください。
- お使いのモニターの取り付け位置をご確認ください。
- 取り付けの壁の材質に合った径8mm相当のネジ4本以上と径5mm相当のネジ1本を用意してください(付属品ではありません)。

部品を確認する

SU-WL450付属品

- すべての部品がそろっているかを確認してください。

Ⓐ ベース (20) (1) 	Ⓑ プーリー (2) 
Ⓒ PSW6×20 (4) 	Ⓓ PSW4×20 ブッシュ付 (2) * 
Ⓔ スペーサー (20) (2) 	Ⓕ ベルト (1) 
Ⓘ ベースアダプター (2) 	Ⓖ PSW4×10 (8) 
Ⓚ スペーサー (60) (2) 	Ⓛ PSW6×50 (2) 
Ⓜ ブッシュ (M4) (2) * 	Ⓝ PSW4×50 (2) * 

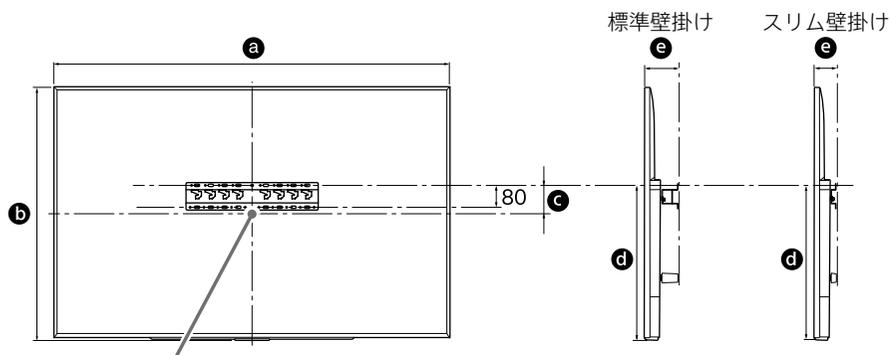
* FW-65BZ35F/55BZ35F/49BZ35F/43BZ35F
では使いません。

取り付け位置を決める

1 取り付け位置を決める。

壁には十分なスペースがあることをご確認ください。取り付ける壁にはモニターの質量の4倍に耐えられる強度が必要です。

モニターを壁掛けするときは、次の表を参照してください。モニターの質量については、モニターの取扱説明書を参照してください。



モニターを取り付けたときの画面の中心位置

単位：mm

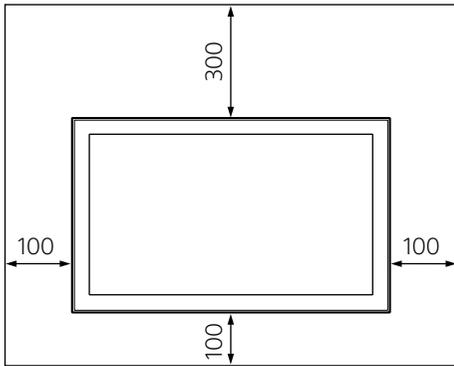
モニターモデル名 FW-	モニター寸法		画面中心 寸法	取り付けによる長さ		
	a	b	c	d	標準 壁掛け	スリム 壁掛け
65BZ35F	1,450	836	99	523	115	73
55BZ35F	1,231	713	106	468	115	73
49BZ35F	1,098	644	15	315	120	78
43BZ35F	965	569	23	315	120	78

ご注意

- 取り付け寸法は取り付け状態により若干異なることがあります。
- 壁に取り付けたとき、モニターの上側がわずかに手前に傾きます。

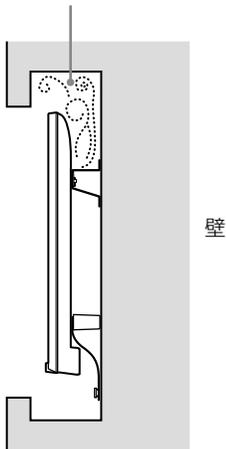
モニターの周囲には、次の図に示す寸法の空きが必要です。

単位：mm



- 風通しをよくして、汚れやほこりがかからないようにしてください。
- モニター画面を下にして置いたり、さかさま、後ろ向き、斜めにして置いたりしないでください。
- モニターを棚やじゅうたん、ベッド、クローゼットの中に置かないでください。
- モニターをカーテンなどの布や、新聞などで覆わないでください。
- 下図のような設置はおやめください。

空気が抜けなくなります。



ご注意

- 壁の中にケーブル類を配線する場合は、あらかじめ壁に穴を開け、配線できるかを確認してください。コードのはさみ込みを避けるために、壁の穴はベース(20)④、ベースアダプター①とスペーサー(20)⑥、スペーサー(60)⑩を避けた場所に開けてください。

2 壁掛けスタイルをどちらか選択する。

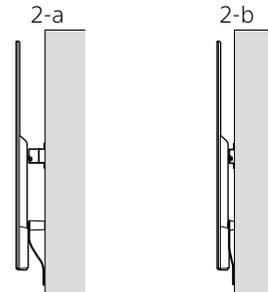
2-a 標準壁掛け

2-b スリム壁掛け

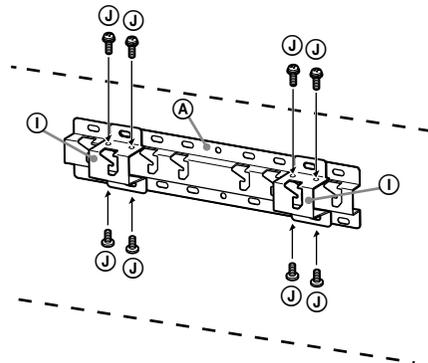
手順1の表を参照してください。



- 2-bを選ぶと、背面端子の利用が制限されます。

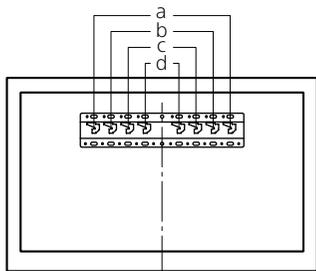


3 2-aを選んだ場合、ベースアダプター①をネジ(PSW 4 x 10)④でベース(20)④に確実に取り付ける。



ベースアダプター ①の取り付け位置は下記の表を参照してください。2-bの場合は、ベースアダプター ①の取り付けは不要です。

モニターモデル名 FW-	フック位置
65BZ35F 55BZ35F	b
49BZ35F	c
43BZ35F	d



4 ベース(20) ④を取り付けるために、ネジ穴の位置を確認する。

ネジ穴の位置について詳しくは、12ページをご覧ください。

2-aを選んだときは、ベースアダプター ①のネジ穴を使用してください。

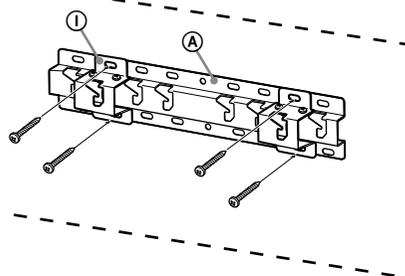
⚠ 警告

- 取り付ける壁にはモニターの質量の**4倍**に耐えられる強度が必要です(モニターの質量は、モニターに付属の取扱説明書をご覧ください)。
- 取り付け位置の壁面強度を確認してください。強度が不足する場合は、十分な補強をしてください。

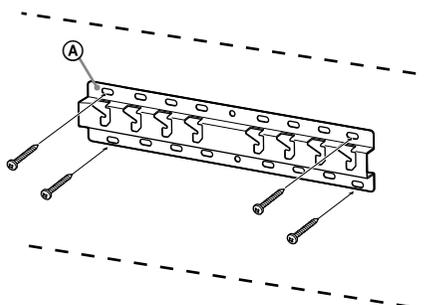
ベースを壁に取り付ける

- 径8mm相当のネジ4本以上で固定します(付属品ではありません)。
- ベース(20) ④とともにネジ4本をベースアダプター ①のネジ穴に取り付けます(2-aのみ)。
- ベース(20) ④を水平に壁に取り付けてください。

2-a



2-b

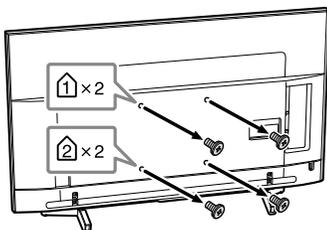


モニターの取り付け準備をする (FW-65BZ35F/55BZ35F)

1 モニターにスタンドを取り付ける。

組み立て／設置ガイドをご参照ください。

2 モニター背面のネジを外す。



ご注意

- 取り外したネジは、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。モニターを付属のスタンドに戻す場合は、必ず保管したネジを元の場所に取り付けてください。

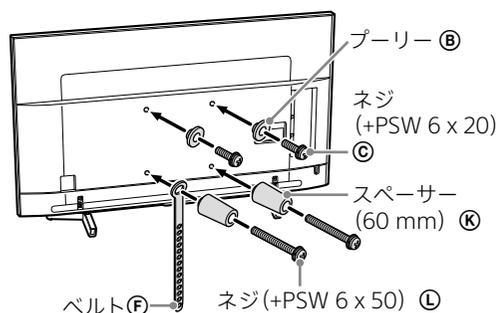
3 壁掛けユニットの付属品を取り付ける。

4ページに記載の「部品を確認する」の「SU-WL450付属品」を参照して、壁掛けユニットの付属品を確認してください。

ご注意

- 壁掛けユニットの付属品はネジで確実に締め付けてください。
- 電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約 $1.5\text{N}\cdot\text{m}$ { $15\text{kgf}\cdot\text{cm}$ }に設定してください。
- 使用しない部品は、この説明書と一緒に安全な場所に保管してください。

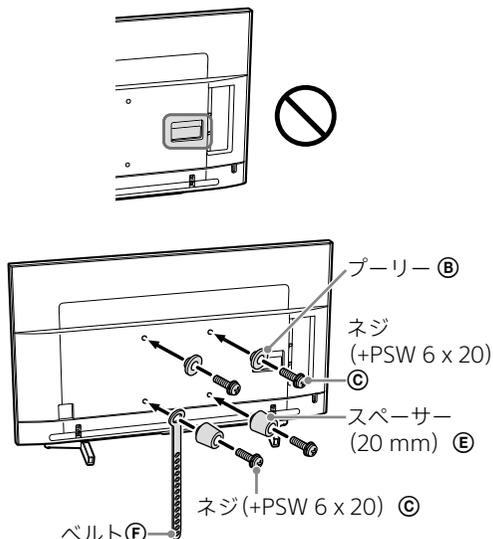
標準壁掛け(2-a)



スリム壁掛け(2-b)

ご注意

- この壁掛けスタイルを使用すると、モニター背面端子の一部が使えない場合があります。



4 必要なケーブル類をモニターに接続する。

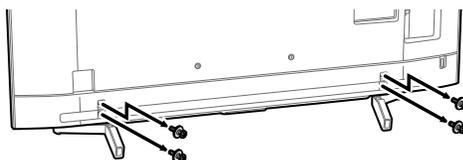
いったんモニターを壁に取り付けると、ケーブル類をつなげられなくなります。必ずモニターを壁に取り付ける前に接続してください。

詳細はモニターに付属の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

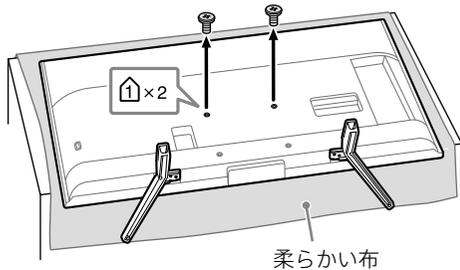
- 壁の中の配線、電気工事は専門業者にご依頼ください。
- 接続後、ケーブル類を束ねてください。束ねておかないと、モニターを壁に取り付けるときにケーブル類を足に引っかける恐れがあります。

5 スタンドをモニターから取り外す。

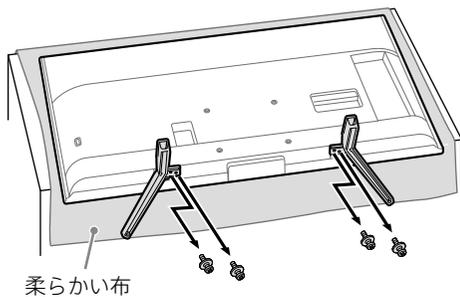


モニターの取り付け準備をする (FW-49BZ35F/43BZ35F)

1 モニター背面のネジを外す。



スタンドをモニターから取り外す。



ご注意

- 液晶画面を傷つけないよう柔らかい布などを敷いた場所にモニターを載せてください。
- 壁掛けユニットを取り付けるときは、スタンドから取りはずしたネジは使用しないでください。
- 取りはずしたスタンドおよびネジは、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。スタンドに戻す場合に必要です。スタンドを個別に購入することはできません。

警告

- モニターを正立させてから電源を入れてください。液晶画面を下にした状態で電源を入れると、画像にムラが出る場合があります。
- 強い力や衝撃をモニターの表面に与えると、故障の原因になります。
- 柔らかい布などを敷いた台に、スタンドが台の端から突き出るようにし、画面を下にしてモニターを載せてください。モニターの表面とスタンドが同じ平面上にあると作業が不安定になりモニターの故障の原因になる場合があります。
- モニターからスタンドを取りはずすときは、両手でスタンドをしっかりを持ってください。

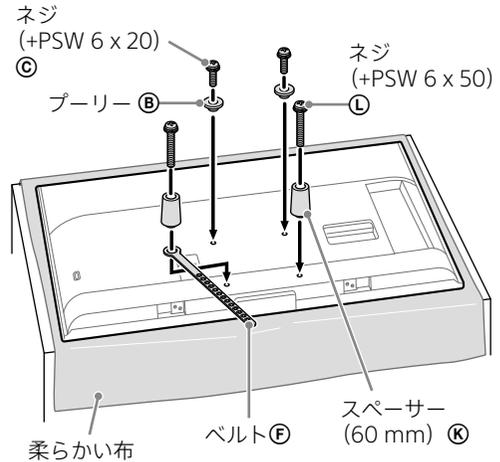
2 壁掛けユニットの付属品を取り付ける。

4ページに記載の「部品を確認する」の「SU-WL450付属品」を参照して、壁掛けユニットの付属品を確認してください。

ご注意

- 壁掛けユニットの付属品はネジで確実に締め付けてください。
- 電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約1.5N・m {15kgf・cm}に設定してください。
- 使用しない部品は、この説明書と一緒に安全な場所に保管してください。

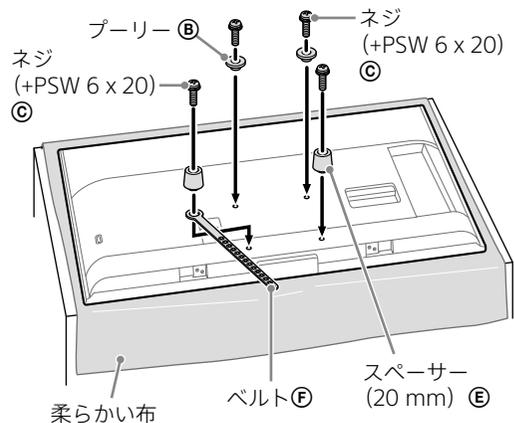
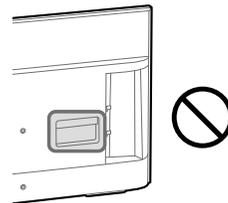
標準壁掛け(2-a)



スリム壁掛け(2-b)

ご注意

- この壁掛けスタイルを使用すると、モニター背面端子の一部が使えない場合があります。



3 必要なケーブル類をモニターに接続する。

いったんモニターを壁に取り付けると、ケーブル類をつなげられなくなります。必ずモニターを壁に取り付ける前に接続してください。

詳細はモニターに付属の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

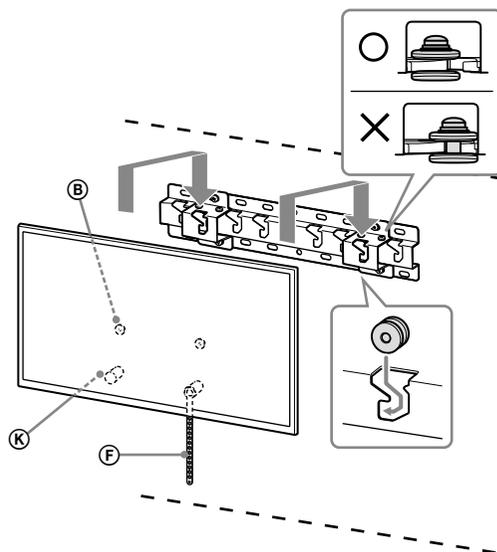
- 壁の中の配線、電気工事は専門業者にご依頼ください。
- 接続後、ケーブル類を束ねてください。束ねておかないと、モニターを壁に取り付けるときにケーブル類を足に引っかける恐れがあります。

モニターを壁に取り付ける

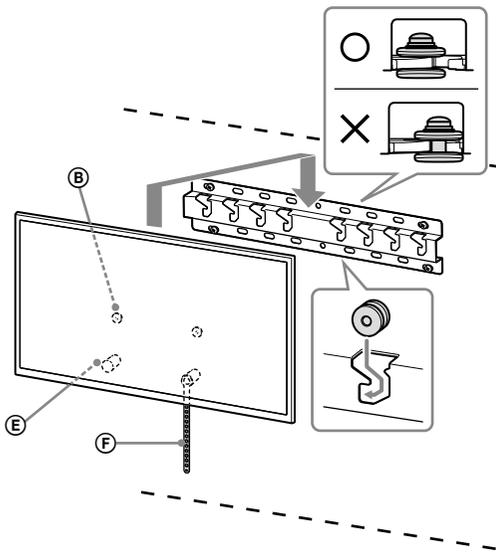
1 モニターをベースもしくはベースアダプターに取り付ける。

- プーリー ② を掛ける位置は、「取り付け位置を決める」に記載の手順3の表(7ページ)を参照してください。
- モニターを両手でしっかり持ち、モニター背面に取り付けたプーリー ② を穴の形状にあわせながらベースもしくはベースアダプターに掛けてください。
- モニターをベースもしくはベースアダプターに掛けた後、必ずプーリー ② が正しく掛かっているか確認してください。

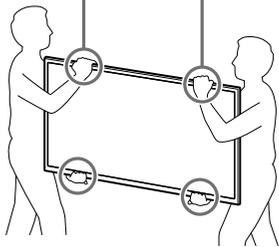
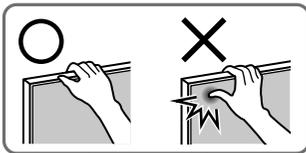
2-a



2-b

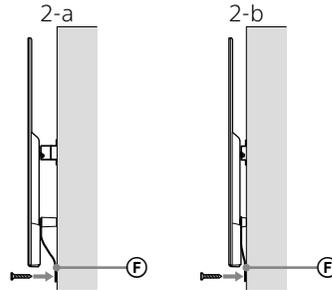


- モニターは、必ず2人以上で持ってください。



2 モニター下側のがたつき防止の処理をする。

- ベルト⑥をゆるみがないよう壁に取り付けてください。



- 径5mm相当のネジで固定してください（付属品ではありません）。

ご注意

- ディスプレイの下側を軽く手前に引っ張って、下側が手前に浮き上がらないことを確認してください。もし浮き上がる場合はベルト⑥をゆるみがないように再度固定しなおしてください。

取り付け完了を確認する

以下の項目を確認してください。

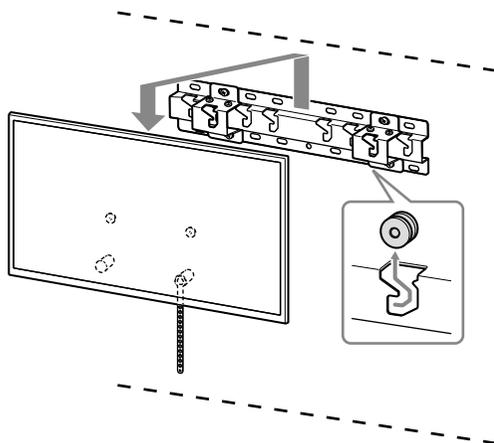
- プーリー ㊸がベースもしくはベースアダプターに確実に掛かっていること。
- ケーブル類がねじれたり、はさまったりしていないこと。
- ベルト ㊹がゆるみなくしっかり留まっていること。

⚠ 警告

- 電源コードなどの不適切な処理は、ショートによる感電や火災を引き起こす恐れがあります。安全のために確認作業を確実に行ってください。

その他

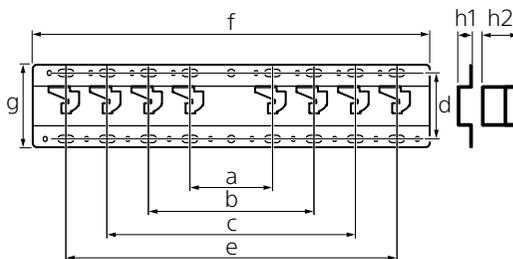
モニターを取り外すときは、取り付けと逆の手順を行ってください。



⚠ 警告

- モニターを取り外すときは2人以上でしっかり持ってください。

主な仕様



寸法：(約) [mm]

- a : 100
- b : 200
- c : 300
- d : 80
- e : 400
- f : 480
- g : 100

h1 : 20 (2-bの場合)

h2 : 60 (2-aの場合)

質量(ベースのみ)：(約) [kg]

0.8

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

SU-WL500取付方法

お買い上げいただきありがとうございます。
ご理解をいたします。

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかが示されています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

販売店様・特約店様へ

壁掛けユニットの取り付けには特別な技術が必要ですので、設置の際には取扱説明書をよくご覧のうえ、設置を行ってください。取り付け不備や、お取り扱い不備による事故、損傷については、当社では責任を負いません。なお、この取扱説明書は、取り付け作業後にお客様に渡してください。

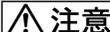
警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災・感電・転倒・落下などにより人身事故になることがあります。危険です。事故を防ぐために安全のための注意事項を必ずお守りください。

警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・転倒・落下などにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。

 **注意** この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



対応モデル

対応モデルについては予告なく変更になる場合があります。
本製品が使用できるかどうかはモニター本体付属の取扱説明書、またはモニター本体付属の別紙をあわせてご覧ください。

お客様へ



下記の注意事項を守らないと**火災・感電・落下**などにより**死亡や大けが**の原因となります。

取り付け工事は専門業者に依頼する

また取り付けのときは幼児を遠ざける

正しく取り付けないと、以下のよう
なことがおこります。取り付けは専門業者にご依頼ください。  禁止

- モニターが落ちると、打撲や骨折など大けがの原因となります。
- 強度の弱い壁や、平面ではなかったり垂直ではない壁に取り付けた場合、壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となります。壁は、少なくともモニターの質量の4倍に耐えられる強度が必要です(モニターの質量は、モニターに付属の取扱説明書をご覧ください)。
- 壁への取り付けがもろい場合、壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となります。

モニターの移動や取り外しは、専門の業者に依頼する

専門業者以外の方が移動や取り外しを行うと、モニターが落下したりして、けがや破損の原因となることがあります。また、移動や取り外しは、機種に応じて必ず3人または2人以上で行ってください。

モニターを取り付けたあとはネジなどを外さない

モニターが落ちて、けがや破損の原因となります。

取り付け部品の変更は行わない

壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となることがあります。  禁止

対応モデル以外のものを掛け ない

この壁掛けユニットは対応モデル専用です。対応モデル以外の物を掛けると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。

モニター以外の荷重を掛けな い

落下によるけがや破損の原因となることがあります。



禁止

モニターに寄りかかったり、ぶ ら下がったりしない

モニターが外れ、下敷きになり大けがの原因となることがあります。



禁止

モニターをむやみに上下左右 に揺らさない

落下によるけがや破損の原因となります。



禁止

⚠ 注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

掃除やお手入れのときは、力を かけない

掃除やお手入れのときに、モニターの上面に手を置いたり、力をかけたりしないでください。モニターの落下によるけがや破損の原因となります。

使用上のご注意

- 壁掛けユニットにモニターを長期間取り付けてご使用されたときは、壁の材質によっては、モニターの放熱により、背面や上面にあたる壁面が変色したり、壁紙がはがれたりすることがあります。
- 壁掛けユニットをいったん取り付けると、外した場合に、壁にネジ穴の跡や壁掛けユニットの取り付け跡が残ります。
- 機械的振動の多い場所では使用しないでください。
- 壁の中に300Ωフィーダー線を使っている場合は、壁の中の300Ωフィーダー線を75Ω同軸線に変更することをおすすめします。
やむを得ず300Ωフィーダー線を使用

する場合は、設置工事を始める前に、モニターと壁の中にあるフィーダー線との距離が十分に確保できているかを確認してください。

また、雑音電波などの影響がでない場所などを事前に設置業者の方と確認のうえ、工事を始めてください。

壁掛けユニットを取り付 ける

販売店様・特約店様用

⚠ 警告

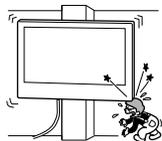
以下の説明は、サービス専用です。安全上のご注意をよくお読みのうえ、設置および保守・点検などを安全に行ってください。

モニターがはみ出すような取 り付けはしない

壁掛けユニットを、柱などのモニターがはみ出してしまうような場所には取り付けないでください。身体や物などがぶつかってけがや破損の原因となります。



禁止

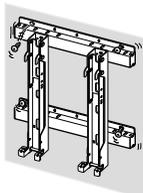


エアコンの上や下にはモニ ターを取り付けない

送風などで直接、風が当たり続けたり、水もれによってぬれたりすると、火災や感電、故障の原因となることがあります。

取り付け手順に従って、しっか り取り付ける

ネジがゆるんでいたり抜けていたりすると、壁掛けユニットが落下して、けがや破損の原因となります。壁の材質に合ったネジ(径8mm相当4本以上)で、しっかりと固定してください。



付属品のネジおよび取り付け金具は、取扱説明書の使用方法を守ってご使用ください。また、取扱説明書にない代替品を使用すると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。

組み立て手順に従って、正しく 組み立てる

ネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。

ネジは指定された位置にしっ かりと締め付ける

モニターが落下して、けがの原因となることがあります。

取り付け作業中にモニターに 衝撃を与えない

モニターが落下したり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

垂直で平らな壁面にモニター を取り付ける

垂直ではなかったり、平らではない壁面に取り付けると、モニターが落下して、けがの原因となります。

取り付け作業が適切に完了し たら、ケーブル類を固定する

ケーブル類を足に引っかけたりすると、けがをしたり、モニターを破損したりすることがあります。

電源コードおよび接続ケーブ ルをはさまないようにする

電源コードおよび接続ケーブルを壁面にはさんだり、無理に曲げたり、ねじったりすると、芯線が露出したり、ショート、断線して、火災や感電の原因となります。



禁止



壁掛けユニットを壁面に固定 するネジは付属しません

壁の材質や構造に適したネジをご使用ください。

モニターを壁に設置する

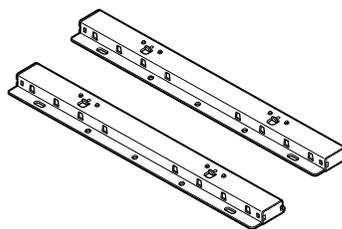
作業を始める前に準備する

- モニターに付属の取扱説明書、組み立て／設置ガイドを用意してください。
- ネジに合ったプラスドライバーを用意してください。
- お使いのモニターの取り付け位置をご確認ください。
- 取り付ける壁の材質に合った径8mm相当4本以上のネジを用意してください(付属品ではありません)。

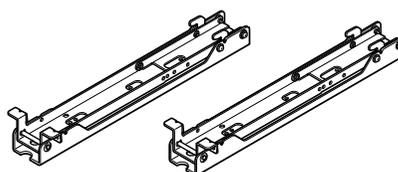
部品を確認する

SU-WL500付属品

すべての部品がそろっているかを確認してください。



ベースブラケット (2)



マウンティングフック (2)



ネジ(+PSW6×16) (4)



ネジ(+BVST4×12) (6)



六角レンチ (1) *

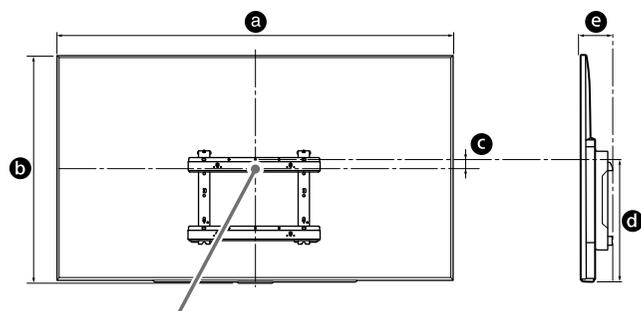
* FW-85BZ35F/75BZ35Fでは使いません。

取り付け位置を決める

1 取り付け位置を決める。

壁には十分なスペースがあることをご確認ください。取り付ける壁にはモニターの質量の4倍に耐えられる強度を要します。

モニターを壁掛けするときは、次の表を参照してください。モニターの質量については、モニターの取扱説明書を参照してください。



モニターを取り付けたときの画面の中心位置

単位：mm

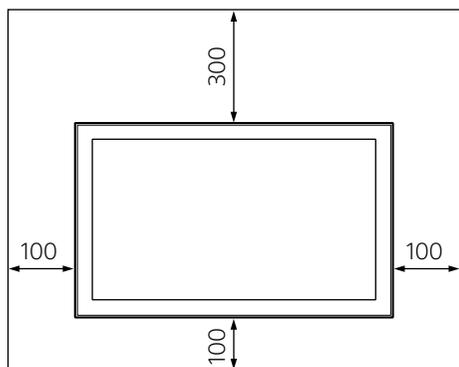
モニターモデル名 FW-	モニター寸法		画面中心 寸法	取り付けによる長さ	
	a	b	c	d	e
85BZ35F	1,911	1,098	131	683	133
75BZ35F	1,673	963	27	515	114

ご注意

- 取り付け寸法は取り付け状態により若干異なることがあります。
- 本機の取り付け角度は変えられません。

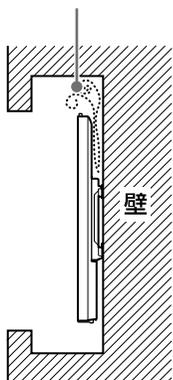
モニターの周囲には、次の図に示す寸法の空きが必要です。

単位：mm



- 風通しをよくして、汚れやほこりがつかないようにしてください。
 - モニター画面を下にして置いたり、さかさま、後ろ向き、斜めにして置いたりしないでください。
 - モニターを棚やじゅうたん、ベッド、クローゼットの中に置かないでください。
 - モニターをカーテンなどの布や、新聞などで覆わないでください。
 - 下図のような設置はおやめください。

空気が抜けなくなります。

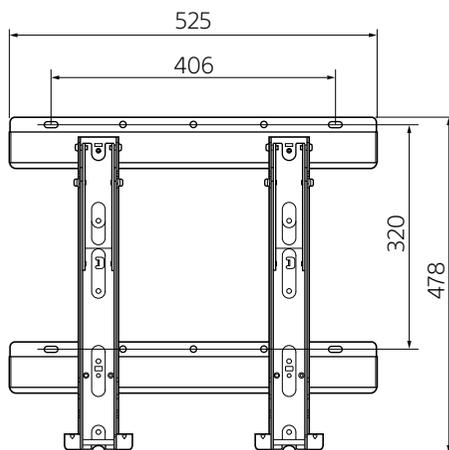


ご注意

- 壁の中にケーブル類を配線する場合は、あらかじめ壁に穴を開け、配線できるかを確認してください。

2 下図を参照し、ベースブラケット取り付け用のネジ穴位置を確認する。

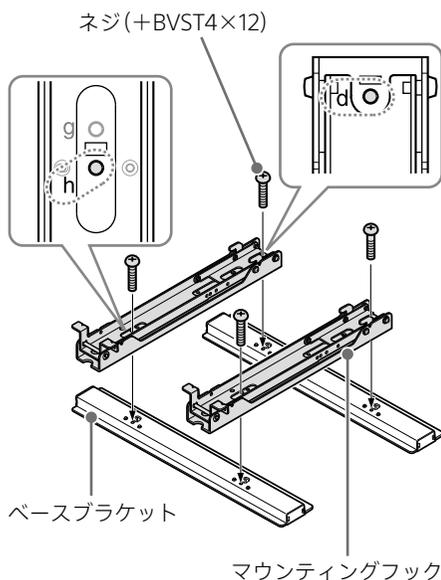
単位：mm



ベースブラケットを壁に取り付ける

1 ベースブラケットを径8mm相当4本以上のネジ(付属品ではありません)で壁に固定する。

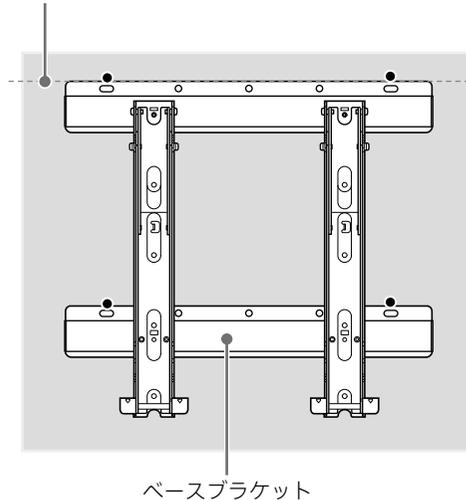
① マウンティングフックのネジ穴(d、h)をベースブラケットのネジ穴に合わせ、付属のネジ(+BVST4×12)でしっかりと留める。



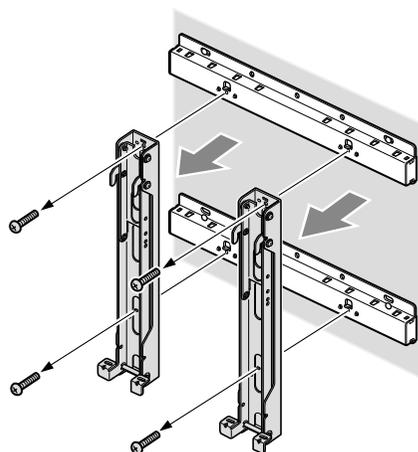
② ネジ留めたベースブラケットとマウンティングフックを、径8mm相当4本以上のネジ(付属品ではありません)で壁面に固定する。

次の図で示す4か所の●印のネジ穴に、ゆるみがないようにしっかりとネジ留めする。

水平になるよう調整する



③ ①でネジ留めたマウンティングフックを取り外す。



⚠ 注意

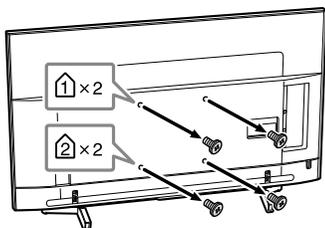
- ネジを取り外す際、マウンティングフックの落下にご注意ください。

⚠ 警告

- 壁掛けユニットを壁面に固定するネジは付属しません。必ず、壁の材質や構造に適したネジをご用意ください。
- 強度不足のときはネジを追加してください。
- ベースブラケットが確実に壁に取り付けられたかを確認してください。

モニターを取り付け準備をする

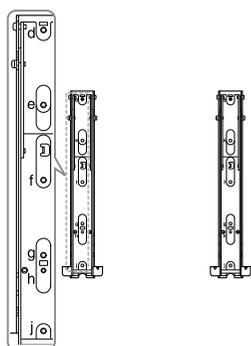
- 1 モニターにスタンドを取り付ける。
組み立て／設置ガイドをご参照ください。
- 2 モニター背面のネジを外す。



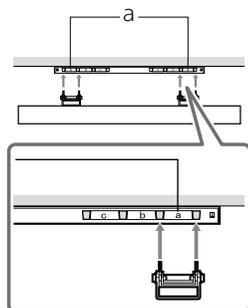
- 3 下記の図の「ネジ位置」、「フック位置」(a)を確認し、マウンティングフックをモニター背面に固定する。

ネジ位置

モニターモデル名	位置
FW-	
85BZ35F	d、j
75BZ35F	d、g



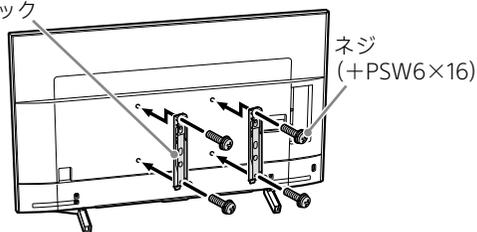
フック位置



- 1 マウンティングフックを付属のネジ(+PSW6×16) 4本で仮留めをする。

- 2 モニターに均一に固定されるようになり締め付ける。

マウンティングフック



ご注意

- 電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約1.5 N・m {15kgf・cm}に設定してください。
- 壁掛けユニットの付属品はネジで確実に締め付けてください。
- マウンティングフックを取り付けるときは、付属のネジ(+PSW6×16)以外は使用しないでください。

- 4 必要なケーブル類をモニターに接続する。

いったんモニターを壁に取り付けると、ケーブル類をつなげられなくなります。必ずモニターを壁に取り付ける前に接続をしてください。

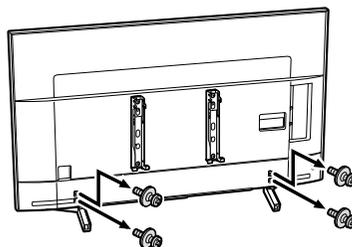
詳細はモニターに付属の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 壁の中の配線、電気工事は専門業者にご依頼ください。
- 接続後、ケーブル類を束ねてください。束ねておかないと、モニターを壁に取り付けるときにケーブル類を足に引っかける恐れがあります。

- 5 スタンドのネジをモニターから取り外す。

モニターを持ち上げるときにスタンドが外れるので、モニターをしっかりと支えます。



ご注意

- 壁掛けユニットを取り付けるときは、スタンドから取り外したネジは使用しないでください。
- 取り外したスタンドおよびネジは、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。スタンドに戻す場合に必要です。スタンドを個別に購入することはできません。

壁掛けユニット(SU-WL500) 取付方法

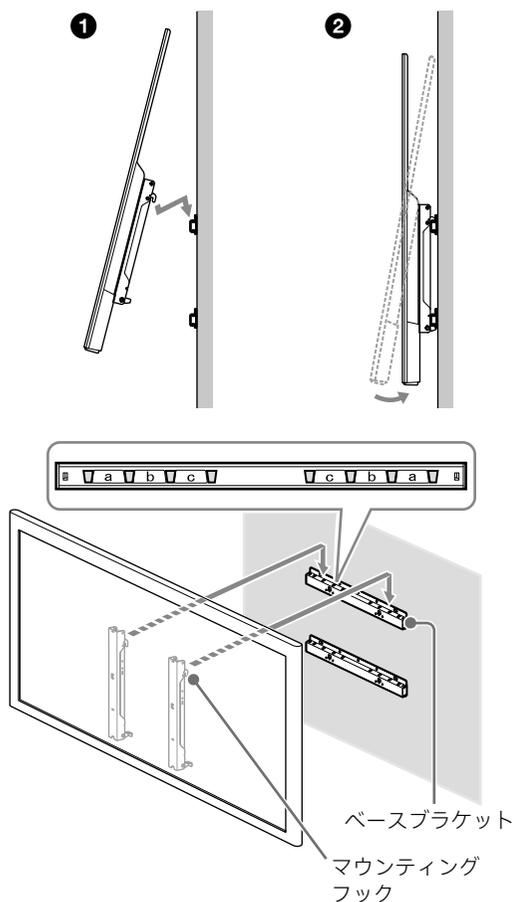
モニターを壁に取り付ける

⚠ 警告

- すべての作業が終わるまで、電源コードをコンセントにつながないでください。

1 モニターをベースブラケットに取り付ける。

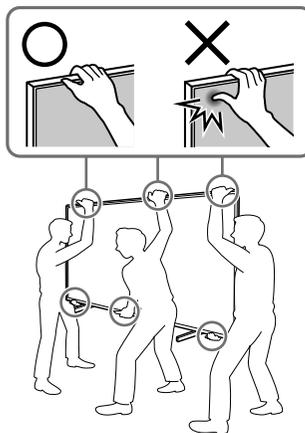
- 19ページの「ネジ位置」と「フック位置」を参照して、マウンティングフック上側にあるフックをベースブラケットの所定の穴に掛ける。
- モニターをしっかりと持ちながら、ゆっくりおろす。



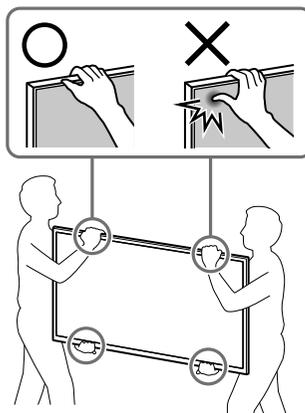
⚠ 警告

- FW-85BZ35Fは必ず3人以上、FW-75BZ35Fは必ず2人以上で持って移動させてください。

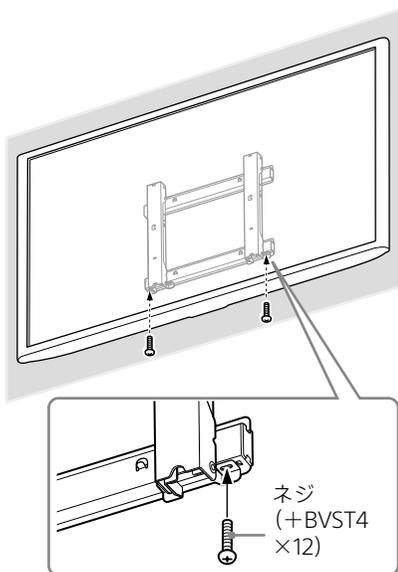
FW-85BZ35F



FW-75BZ35F



2 モニターとベースブラケットを付属のネジ(+BVST4×12)で固定する。



ご注意

- 電動ドライバーを使用する場合、締め付けトルクは約 $1.5\text{N} \cdot \text{m}$ [$15\text{kgf} \cdot \text{cm}$] に設定してください。

警告

- ネジ(左右各1本)をしっかりと締め付けてください。このネジの締め付けが不十分だとモニターが上に押されたとき、壁掛けユニットから外れ、落下によるけがの原因となります。

取り付け完了を確認する

以下の項目を確認してください。

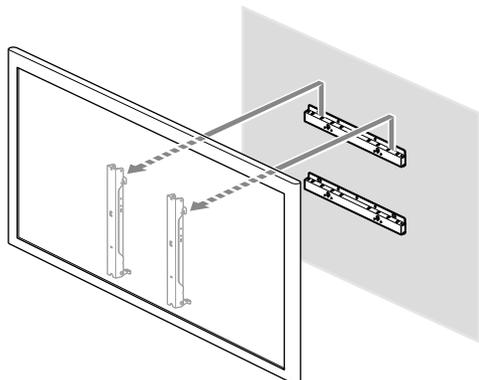
- マウンティングフックのフックがベースブラケットに確実に掛かっていること。
- ケーブル類がねじれたり、はさまったりしていないこと。
- マウンティングフックとベースブラケットを固定しているネジ2か所が確実に締められていること。

警告

- 電源コードなどの不適切な処理は、ショートによる感電や火災を引き起こす恐れがあります。安全のために確認作業を確実に行ってください。

その他

モニターを取り外すときは、取り付けと逆の手順を行ってください。



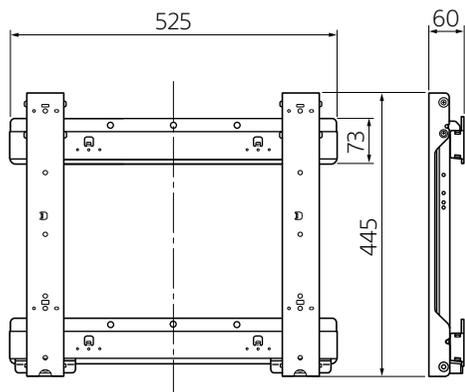
⚠ 警告

- モニターを取り外すときは、FW-85BZ35Fは必ず3人以上、FW-75BZ35Fは必ず2人以上でしっかり持ってください。

主な仕様

単位：(約) mm

質量：(約) 4.7 kg



本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

